

### 第394回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 平成22年3月12日(水) 10:00～12:00

場 所 総合図書館3階 大会議室

出席者 <委員長>古田元夫 <副委員長>根本 彰 <委員>久保文明、大江和彦、高田毅士、  
齊藤 明、大越慎一、本間正義、持田信樹、鍛冶哲郎、村田茂穂、時弘哲治、青木不学、  
石塚 満、西垣 通、三宅健介、岩崎貴哉、大木 康、加瀬和俊、畑中研一、榎原雅治、  
石黒啓一郎(代)、川崎雅裕、金道浩一、安田一郎、玉井克哉

※(代)は代理出席者

列席者 <オブザーバー>石井洋一郎、河野重行、中川裕志(代)、堀 浩一、山口英男  
星野雅英、木村 優、尾城孝一、鈴木秀樹、市村櫻子、高橋 努、福井明美、山本和雄、  
合田美恵子、風巻利夫、高嶋秀介、本多 玄、高杉泰穂、前田哲男、田谷和子、石川一樹、  
飯塚亜子、細谷孝子

#### 配付資料

1. 第393回図書行政商議会議事要旨
2. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備について
3. 東京大学柏図書館運営委員会規則(改正案)
4. 部局図書館(情報基盤センター情報資料室、アイソトープ総合センター図書室)の廃止について
5. 平成23年度概算要求について
6. 行動リスト及び部局別行動シナリオについて
7. 図書系職員に係る専門職員、主任ポストの新設について
8. 附属図書館サービス特別委員会報告
9. 国立大学法人における公共サービスの改革状況に関する調査について
10. 著作権侵害に係る裁判について
11. 図書・雑誌及び図書館利用調査アンケート中間結果

#### <開 会>

- ・古田委員長の主宰のもとに開会した。
- ・古田委員長から代理出席者の紹介があった。

#### <議 事>

##### 1. 前回議事要旨の確定

古田委員長から、第393回議事要旨を資料1のとおり確定し、ホームページで公開した旨報告があった。

##### 2. 協議事項

- (1) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備について

尾城情報管理課長から資料2-1にもとづき電子ジャーナルパッケージ購入見直しに関する意見（まとめ）について説明があった。引き続き畑中サービス特別委員長から同委員会での議論の状況について資料8にもとづき説明があった。委員から、全部局の見直しに関する意見全文を見られるようにしてほしいとの要望があり、古田委員長から電子媒体で届ける旨の発言があった。

また、全学共通経費による基盤的学術雑誌の整備の今後の進め方について、資料2-2をもとに説明があった。委員から、基本方針を決めるタイムスケジュールの確認があったほか、教員1名当たりの年間経費の試算額の提示の要望等が出された。パッケージ契約を中止した場合のタイトルの選定における学問分野の特性への配慮、選定されなかったタイトルの代替利用の手段、外国のパッケージ契約状況の確認等があったほか、東京大学にとってこれまで購読してきたタイトルが不可欠なタイトルであると考えざるべきとの意見が出された。質疑応答の後、古田委員長から平成22年度前半は図書行政商議会、サービス特別委員会で東京大学に必要な基盤的学術情報について集中的に議論をいただきたいとの提案があり、了承された。また、その議論を支えるために事務レベルで全学的な担当者の作業チームを作り検討資料の準備作業をさせていただくとの発言があった。

#### （2）東京大学柏図書館運営委員会規則の改正について

河野柏図書館長から資料3のとおり改正したい旨説明があり、了承された。

#### （3）部局図書館の廃止について

木村総務課長から資料4にもとづき説明があり、了承された。

### 3. 報告事項

#### （1）平成23年度概算要求について（総合図書館大規模改修）

木村総務課長から資料5にもとづき報告があった。委員から、計画スケジュールの変更に関しての質問があり、古田委員長から緊急を要する整備に絞ったものであり、書庫収容能力の拡大についての計画は今後も検討・要求していくとの発言があった。

#### （2）行動リスト及び部局別行動シナリオについて

木村総務課長から資料6にもとづき報告があった。古田委員長から本リスト及びシナリオの実行は、附属図書館長が推進していくものであるとの発言があった。

#### （3）図書系職員に係る専門職員、主任ポストの新設について

星野事務部長から資料7にもとづき報告があった。委員から、全学的な職員の配置とサービスの平等化・効率化の点も行動リスト等の実行において考慮していただきたいとの意見があった。

#### （4）図書館サービス特別委員会について

尾城情報管理課長から資料8の1. 大型コレクションの選定についての報告があり了承された。

#### （5）国立大学法人における公共サービスの改革状況に関する調査について

木村総務課長から資料9にもとづき報告があった。古田委員長から大学における図書館の業務は大学の研究教育と不可分であり、大学図書館業務への市場化テストの実施には反対の考えであるとの発言があった。

(6) 著作権侵害に係る裁判について

鈴木情報サービス課長から資料 10 にもとづき報告があった。

(7) 図書・雑誌及び図書館利用調査アンケートについて

根本副委員長から資料 11 に基づき報告があった。

4. その他

(1) 柏図書館土曜開館（試行）の実施について

木村総務課長から、柏図書館では今年の 1～2 月の間土曜開館の試行を行い、土曜日 1 日の入館者数の平均は 50 名弱だったこと、来年度以降も試行を継続する方向である旨の報告があった。

(2) その他

委員から 3 月で交代する部局の委員に後任委員へ全学共通経費に係る協議内容を伝えていただきたいとの発言があり、古田委員長からも重ねて同様のお願いがあった。

〈閉 会〉